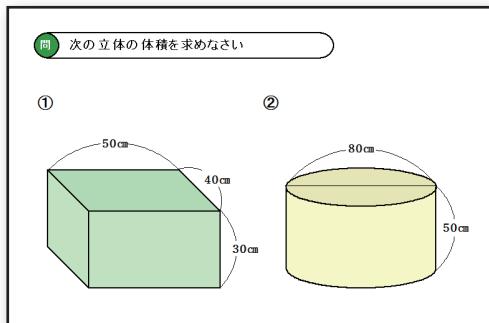


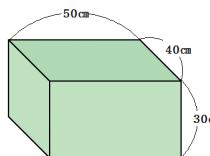


距離や寸法を示す円弧を描こう

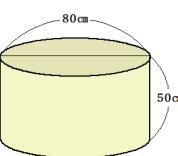


問 次の立体の体積を求めなさい

①



②



算数・数学の教材では、距離や寸法を示すことが多いもの。教材スタジオなら、距離や寸法を記載するのに便利な円弧を、ドラッグ操作で描けます。

算数や数学の教材の作成に、すぐにお役立てください。



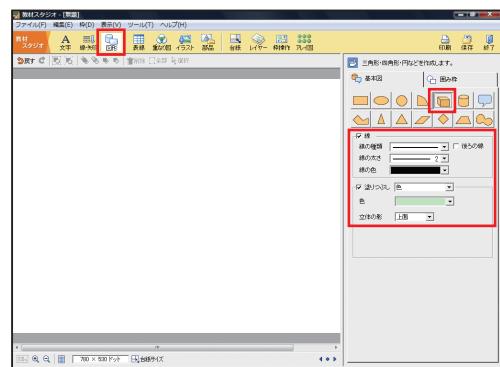
コネクくんからのアドバイス!

距離を示す円弧は、直線や楕円のタイプにも変更できるよ。矢印を付けるのもOK。必要に応じて使い分けよう。

直方体を描く

1 コマンドバーの [図形] をクリックし、図形設定画面を表示します。

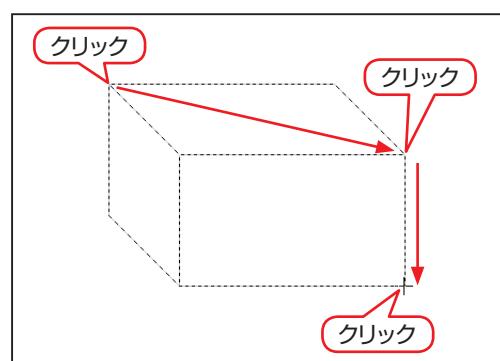
[基本図] シートの [立方体] をクリックし、必要に応じて線や色を指定します。



2 立方体の上面の一方の角になる位置でクリックします。

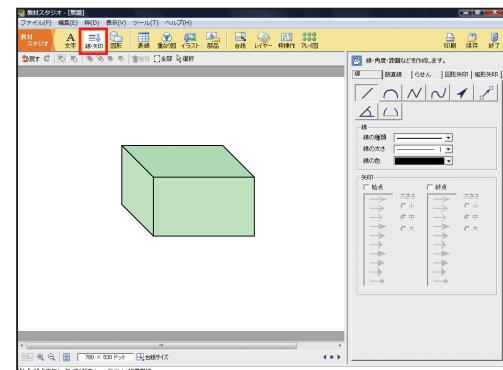
そのままマウスを動かし、もう一方の角の位置でクリックします。

マウスを下方向に動かし、高さを決めてクリックします。



距離を示す円弧を描く

- 1 図形を描画し、コマンドバーの  [線・矢印] をクリックして線・矢印設定画面を表示します。

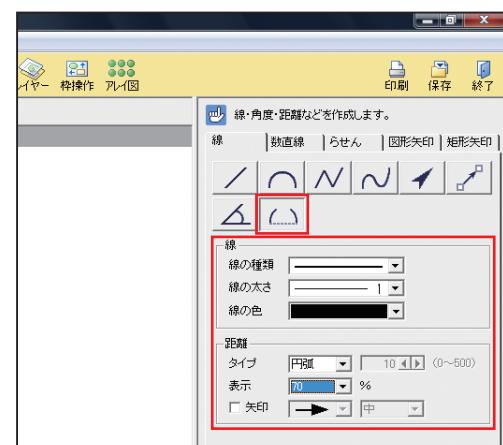


- 2 [線] シートの一覧で、 [距離] をクリックします。

[線] で線の種類や太さなどを指定し、[距離] の [タイプ] で [円弧] を選択します。
円弧を何%表示するか（ここでは 70%）を指定します。



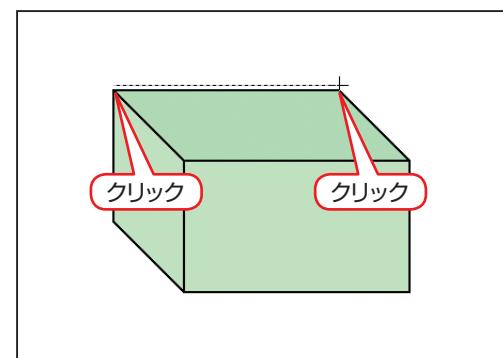
One Point
[表示] が「100%」に指定されていると、距離を示す円弧は完全につながり、数値を入力するスペースはなくなります。



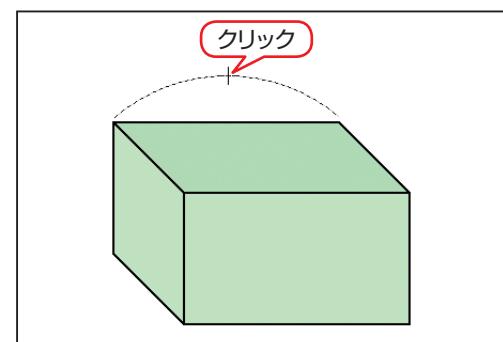
- 3 距離の端になる位置（始点）でクリックし、もう一方の端になる位置（終点）でクリックします。



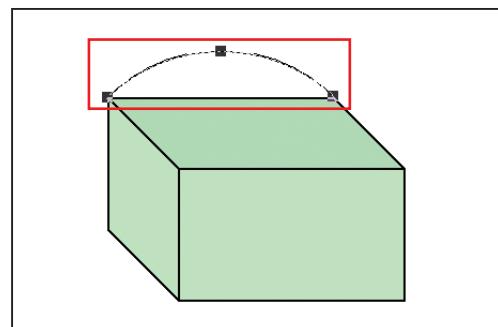
One Point
図形の頂点をクリックしようとすると図形が選択されてしまうので、図形とは少し離れた位置をクリックします。
また、[Shift] キーを押しながら終点をクリックすると、水平な円弧が描けます。



- 4 マウスを上方向に動かし、距離を示す円弧の丸みを決めてクリックします。

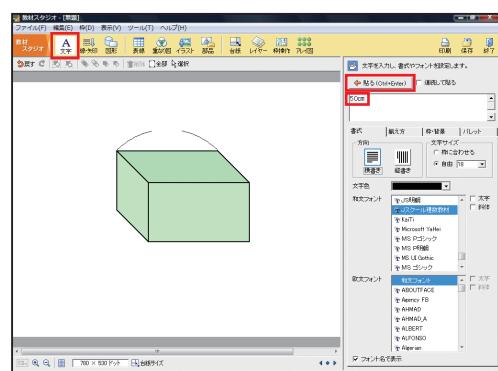


- 5 描かれた円弧をクリックし、■をドラッグして位置や円弧の丸みを調整します。

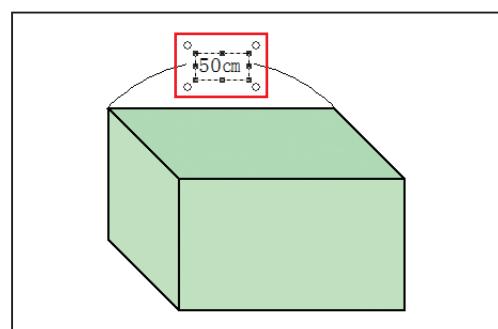


数値を入力する

- 1 コマンドバーの [文字] をクリックして文字設定画面を表示します。
必要に応じて文字サイズを指定し、文字の入力欄に文字を入力して [貼る(Ctrl+Enter)] をクリックします。



- 2 文字枠が貼り付いたのを確認したら、ドラッグして位置を調整します。



距離を示す線のタイプを変更する

距離を示す円弧は、あとから直線や楕円に変更できます。

- ① 距離を示す円弧をクリックして選択します。
- ② コマンドバーの [線・矢印] をクリックし、線・矢印設定画面を表示します。
- ③ [線] シートの [距離] で [タイプ] を「直線」または「楕円」を選択します。
- ④ 必要に応じて [矢印] にもチェックを入れます。

